

直行チャーター便利用!

登山と山麓フラワーハイキングからプランが選べる

アバチャ山登頂と フラワーハイキング5日間

2017年7月21日(金)～7月25日(火)

先取り

旅行代金 **375,000 円** 新千歳発着 **365,000 円** 東京発着

2017年3月31日までのお申し込みで **15,000 円割引**

※その他の空港発着についてはお問い合わせ下さい



夏遅くまで雪渓の残るアバチャ山(2,741m)。山麓は高山植物の宝庫です

旅行企画・実施

株式会社ノマド



日程表(暫定)

	月 日	地 名	行 程	宿 泊	餌
1	7/21 (金)	新 千 歳 成 田 ペトロパブロフスク	新千歳(朝)→成田(午前) ※東京発着の皆様は空港にて合流。 成田 11:50 発→〈ヤクーツク航空直行便〉→ ペトロパブロフスク・カムチャツキー 18:40 着 着後、現地日本語ガイドと合流して、専用車でホテルへ。 ホテルにて夕食。	ペトロ パブロフスク ／ホテル泊	一 一 夕
2	7/22 (土)	ペトロパブロフスク キ ャ メ ル 山 アバチャ山 BC	朝食後、六輪駆動車にてアバチャ山の中腹にある ベースキャン プ (以下 BC) へ (所要約 2 時間 30 分)。着後、昼食。 午後、足慣らしの キャメル山 ハイキングへ。 BC 周辺では フラワーウォッチング も楽しめます。 エゾツツ ジ 、 エゾツガザクラ 、 カラフトマンデマ 、 クロユリ 、 イワヒ ゲ などの開花シーズンです。 ●歩程約 4 時間	アバチャ山 BC ／ロッジ泊	朝 昼 夕
3	7/23 (日)	アバチャ山 BC アバチャ山登山 または フラワー ハイキング アバチャ山 BC	【登山班】と【山麓 フラワー ハイキング班】に別れて行動。 【登山班】朝食後、早朝 5 時頃発で アバチャ山 (2741m) 登 山へ。 コリャーク山 (3456m) を始めとする火山群の展望や 多彩な高山植物を楽しみながら、標高差約 1900m を登りま す。(登山ガイド、日本語ガイド、添乗員同行) ●歩程約 10 時間 【山麓 フラワー ハイキング班】朝食後、アバチャ山麓で フラ ワー ハイキング。開花状況によりベストポイントへご案内し ます。(日本語ガイド同行 ※人数によっては植物ガイドも同行)。 ※両コースとも昼食はお弁当になります	アバチャ山 BC ／ロッジ泊	朝 昼 夕
4	7/24 (月)	アバチャ山 BC ヴァチガゼツ山麓 パラトゥンカ	■登頂予備日 ※3 日目に登頂した場合は以下の行程になります 朝食後、六輪駆動車にて ヴァチガゼツ山麓 へ (所要約 3 時 間)。着後、湿原や湖畔、森などで フラワーハイキング (約 2 時間)。その後、 パラトゥンカ温泉郷 へ。 温泉で疲れを癒しましょう (水着着用)。 夕食はホテルにてロシアの郷土料理をどうぞ。	パラトゥンカ 温泉郷 ／ホテル泊	朝 昼 夕
5	7/25 (火)	パラトゥンカ ペトロパブロフスク 成 田 / 新 千 歳	朝食後、ペトロパブロフスク空港へ。 ペトロパブロフスク・カムチャツキー 11:00 発→ 成田 11:50 着 成田はまたは羽田発(午後～夕刻)→新千歳		朝 一

※3 日目、登山班、フラワーハイキング班とも最少催行人数 2 名様からとなります。プラン選択はお申し込みの際にお伺いいたしますが、
両班とも 2 名様以上で催行決定の場合は、当日の体調などにより登山←→フラワーハイキングへのご変更も可能です。

※登山やハイキングコース、行程は、天候や現地の諸事情により一部変更となる場合があります。

※チャーター便利用のため、運航スケジュールは変更になる場合があります。

※年によっては開花状況が違うので表記の花が見られない場合があります。

フラワーハイキングで見られる花の一部



ウルップソウ



絶滅危惧種に指定されているカラフトマンデマ



色鮮やかなエゾツツジ



イワヒゲ

ここが Point

- 1 成田空港からの往復直行チャーター便利用。わずか 3 時間半の飛行で手付かずの自然が残る秘境カムチャツカ半島へ!
- 2 緯度が高いため標高 100m から様々な高山植物が見られ、群落の規模も北海道以上
- 3 5 日間というコンパクトな日程ながら、登山、花、温泉を楽しむ趣向満載ツアー
- 4 3 日目は登山と山麓フラワーハイキングの 2 プランから選べます (各プラン最少催行人数あり)
- 5 高原や湖が美しいヴァチガゼツ山麓でもたっぷりフラワーハイキング!



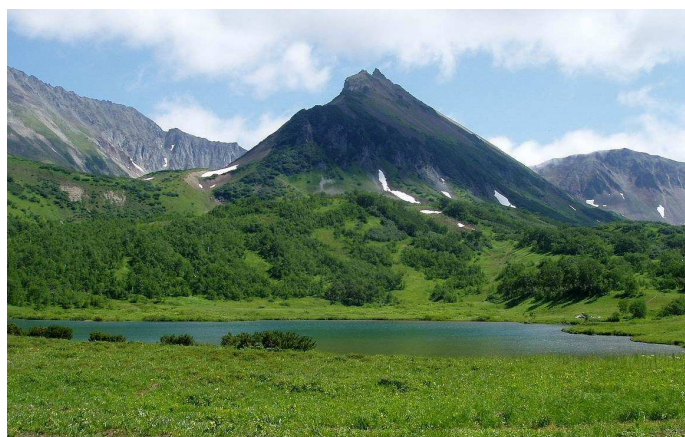
アバチャ山登山ルート概念図

No.0 = アバチャ山 BC (標高約 800m) ~ No.1 ~ 番号に沿ったルートで、No.8 = 山頂 (標高 2,741m) へ。
基本は往路を下山しますが、状況により、No.9 ~ 12 のルートを下山する場合もあります。



アバチャ山を眼前に仰ぐ BC。周辺は花また花

世界自然遺産 カムチャツカ火山群 環太平洋造山帯の中でもカムチャツカ半島は世界有数の火山地帯で、火山の博物館、と異名を取るほど種類の噴火様式の火山と、その活動によって造られた様々な地形を見ることができます。長い間人の手が入らなかったため、手付かずの自然景観が残り、また生物の多様性などから、1996 年世界自然遺産に登録されました。アバチャ火山群はそのひとつで、アバチャ山を始めコリャーク山 (3456m)、コゼルスカヤ山 (2174m) など、秀麗な円錐形をした成層火山が連なり、圧巻の山岳美を見せています。特に 7 月のこの時期は、雪渓と新緑、一斉に咲き誇る花々と、色彩と変化に富んだ極東ロシアの溢れる大自然を満喫することができます。



湿原や湖が点在するヴァチカゼツ山麓でフラワーハイキング。アバチャ山麓とはまた違った花々の群落を見ることができます



比較的緩やかで登りやすいアバチャ山の登山道

■旅行期間：2017年7月21日(金)～7月25日(火) 5日間

■旅行代金：375,000円 新千歳発着 365,000円 東京発着

その他の空港発着については
お問い合わせ下さい

■一人部屋追加代金：22,000円(ホテル2泊のみ) ■最少催行人数：6名

■利用予定航空会社：ヤクーツク航空(チャーター便)、全日空、日本航空、スカイマーク航空など

■食事：朝4回・昼3回・夕4回 ■添乗員(ツアーリーダー)：新千歳より全行程同行します

■利用予定ホテル：ペトロパブロフスク・カムチャツキー／アバチャ、ペトロパブロフスク パラトゥンカ温泉郷／
フラミンゴ または各地同等クラス ※登山中はベースキャンプのロッジ泊となります

■査証(ビザ)：必要 ※写真1枚必要、取得手数料5,700円別途(実費込み)

■旅券(パスポート)残存有効期間：出国時6ヶ月以上

■空港諸税、燃油サーチャージは別途申し受けます(目安3,000円:2017年1月現在)

※空港諸税、燃油サーチャージは料金改定や発券時の換算レートなどにより、予告なく変更する場合があります

装備・服装・食事・その他お知らせ事項

- アバチャ山(BC)について／4～10人1棟の簡易ロッジが設営されています。部屋の中には2段ベッドがあり、寝袋も用意されています。シャワー設備は無く、トイレは共同利用となります。滞在中の食事は全て現地スタッフが用意します。
- 登山には登山ガイドと、通訳として日本語ガイドが同行します。フラワーハイキングには日本語ガイドが同行します(4名様以上の場合は植物ガイドも同行)。添乗員は登山班に同行します。
- アバチャ山の登山道は特に難しい箇所はありませんが、1日で標高差約1900mを登り、行動も約10時間と長丁場です。それなりの健脚コースとなりますので、日ごろからのトレーニングを心がけてご参加下さい。
- 2日目のキャメル山登山の状況により、アバチャ登山が難しいとガイドが判断した方は、山麓フラワーハイキングに変更をお願いすることがあります。また登頂日の気象状況によっては山麓ハイキングに行程を変更する場合があります。
- 夏のカムチャツカは高山植物が豊富なため、昆虫や蚊などが多くいます。虫除け・虫刺されの薬を各自ご用意下さい。
- この時期、アバチャ山登山道には一部雪渓や雪田が残っています。安全に歩くために軽アイゼン(6～8本爪)とストックのご用意をお願いいたします。
- 晴れると紫外線も強いので、サングラス、日よけ帽子、日焼け止めクリームなどは必携です。
- 現地トイレは快適・清潔な状態とは言えません(ホテルを除く)。山中では地面に穴を掘った上に小屋やテントを建てただけの場合もありますが、分解しているので臭いは殆ど無く、堆積もありません。トイレトーパーやティッシュ類は多目に持参して下さい。
- 日本との時差は-3時間。緯度が高いため、この時期は夜22時頃まで明るく、天候に恵まれれば、終日たっぷりと世界自然遺産の景色と多彩な高山植物を満喫できます。

ご参加の皆様へ＜旅行条件抜粋＞ お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります

■募集型企画旅行契約 この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期 旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込金または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上……………100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満……………50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満……………30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満……………20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは下記の金額を取消料として申し受けます(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、 12/20～1/7に開始する旅行 (10万円を上限)	左記以外の 旅行開始日
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日 目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10%	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日 目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い 旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に(お申し込み間隔の場合は当社が指定する期日までに)お支払いください。

■旅行代金に含まれるもの 旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)*を含まません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスノーシュー等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの 前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料
★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付
その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港
税、空港使用料等

■特別補償 当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款
別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は
手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金
を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日 この旅行条件は、2017年1月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2017年1月
1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2017年1月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を
基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて 当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客
様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれ
らのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社らの
提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートの
お願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事
業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他 旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満
2歳以上～12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離団等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追
加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場
合があります。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、外務省海外安全情報セン
ター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省開庁時を除く09:00～17:00)などでご確認ください。

渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ(<http://www.forth.go.jp>)」でご確認ください。

■旅行企画・実施 株式会社ノマド

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一閣ビル2階・5階



観光庁長官登録旅行業第1668号
総合旅行業務取扱管理者 早坂 悟

■お申し込み・お問い合わせ／ノマド・ツアーデスク

TEL: 011-251-1900 FAX: 011-261-2019

e-mail: tour@hokkaido-nomad.co.jp



<http://www.hokkaido-nomad.co.jp>

